まちづくり

都祭　広一　議員（創 真の会）

問　環境省は、緑の国勢調査を実施する中で、全国の巨木の存在調査を行っており、現在は312本もの匝瑳市の巨木が登録されている。これはひときわ多い数であり、日本一になる可能性を秘めているが、しっかりと内外にこの文化を発信されているのか。ほかに真似のできない自然遺産を活用した日本一のまちづくりを前に進めていくべきではないか。

答【市長】巨木を貴重な文化遺産として次世代に引き継ぐとともに、本市ならではの観光資源として、また、地域の魅力を発信するシティプロモーション資源として活用していきたい。

問　これから前向きにその巨木・巨樹、日本一のまちづくりを目指した管理体制、調査体制というのをしっかりとしていかなくてはいけない。森林環境譲与税を活用すべきではないか。この使い道と貯蓄額は？

答【産業振興課長】主な使途については、森林整備、人材育成、担い手の確保、木材の利用促進となっている。積立金は、令和4年4月1日現在、1，089万5，131円となっている。

問　使途の説明からも、森林環境譲与税の活用は可能である。戦略的、効果的な予算の使い方を求める。

（以後、質疑はなし）

企画

林　明敏　議員（市民クラブ）

問　令和4年4月1日付で旧野栄町区域が過疎地域に指定された。現在の対応状況を伺う。

答【市長】過疎地域に対する国の財政支援措置を受けるためには、「過疎地域持続的発展市町村計画」を策定する必要があり、現在、千葉県と連携し策定準備を進めている。

問　要望として、計画策定に当たっては多くの意見を聞いていただきたい。また、老朽化施設の改修、一例として、のさかアリーナの照明や野栄中学校野球場の照明の改修について検討をお願いしたい。

答【市長】計画事業等については、今後調整を行い、過疎対策事業債の活用についても検討していく。

武田　光由　議員（公明党）

問　原油価格・物価高騰に対する地方創生臨時交付金の取扱いについて伺う。

答【市長】今後、本定例会に補正予算として追加提案する予定である。

問　食材費の値上がりが懸念されている。学校給食における食材調達の現状及び材料費と予算のバランスを含めた今後の見通しを伺う。

答【学校教育課長】4月から特に、食用油、小麦粉、タマネギ等の食材が高騰し、予算的に厳しい状況だが、子育て世代の支援のため、できるだけ給食費の値上げはしない方向で考えている。

学校給食の負担軽減に関して、当該交付金の活用に向け調整しているところである。

椎名　勝英　議員（日本共産党）

問　市長の7つの重点施策の1つ「市民の生活基盤の整備」の中で、JR八日市場駅南側から乗降可能な改札窓口設置について、東日本旅客鉄道株式会社（以下「JR東日本」という。）と協議するとしている。協議はどの程度進んでいるのか。

答【市長】令和4年3月にJR東日本に対する要望事項を取りまとめている千葉県JR線複線化等促進期成同盟に対し要望書の提出を行ったところである。また、5月24日には、私自らJR東日本千葉支社に出向き、八日市場駅南側改札窓口の設置要望について、直接伝えたところである。

なお、新たな改札窓口の設置に当たっては、鉄道利用客を増やしていくことが不可欠であることから、利用客の増加を図りながら、粘り強く要望活動に取り組んでいきたい。

職員採用

都祭　広一　議員（創 真の会）

問　市民の役に立つ所、市役所という職場のおもしろさを生徒や学生に伝え、仕事をする意欲に火をつける。そのようなインターンシップには、その効果があると私は考える。その結果、地元愛に燃える生徒や学生自身の意思で市役所を選択し、勉強して採用される。インターンシップこそ人材登用、育成の第一歩であると考えるが、検討状況を伺う。

答【総務課長】現在、令和5年度の実施に向け、受入れ期間や日程、受入れ先の部署や実習内容等、本市におけるインターンシップ制度の検討を行っているところである。なお、受入れ対象については、大学生のみならず、令和3年3月定例会において都祭議員から提案のあった、行政へ高い関心を持った高校生も含める方向で調整していきたい。

問　その卒業生が任用されることになるとしたら、令和6年度からということか。

答【総務課長】令和5年度のインターンシップ制度参加者が、同年度の職員採用試験を受験し、合格した場合、令和6年4月1日に採用されるということになる。

椎名　勝英　議員（日本共産党）

問　匝瑳市は年々人口が減